

郡小学校だより 7月号



TEL (072) 643-4121

FAX (072) 641-1676

本市における児童や教職員の陽性者数等の状況を踏まえ、市内の感染レベルについて、「レベル1」となりました。(6月16日決定)それに伴い、本市小中学校の対応について、以下のとおりとなっております。ご確認ください。

感染レベルについて

本市の感染レベルについては **レベル1** となりました。

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動
レベル3	できるだけ2m程度 (最低1m)	行わない
レベル2	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	取 束 局 蓋 ↑ 感染リスクの低い活動から徐々に実施 ↑ 感染リスクの高い活動を停止
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	適切な感染対策を行った上で実施

感染レベル1 における対応について

基本事項	<ul style="list-style-type: none"> ○濃厚接触となるような下記の活動は、原則行わない。 ・マスクなしで、手が触れる距離で15分以上会話をする。 ・換気不十分な狭い室内等で、15分以上一緒にいる。 <p>(障がいや特性などによりマスク着用が難しいなど、濃厚接触が避けられない児童については、本人・保護者と対応について話し合っておく)</p>
各教科共通	○毎日の健康観察や基本的な感染症対策(身体的距離の確保・マスク着用・手洗い・こまめな換気)を実施の上、通常の活動を行う。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○合唱を行う際は、マスク着用の上、児童の距離をできるだけとり、実施する。 ○リコーダーや鍵盤ハーモニカなどのマスクを外す楽器演奏を実施する場合は、距離を前後左右とも1mを目安に間隔をあけて実施する。
家庭科	○調理実習を行う場合は、マスク着用の上、こまめな手洗いの徹底と、役割を分担し、身体的距離をそれぞれ保ちながら行う。(食べるときは給食時に準じる)
体育	○体育の授業中はマスクを着用しない。 (感染不安や体調等の理由でマスクを着用することは可とするが、熱中症リスクが高まる季節となっているため、その対策を優先する)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○休み時間等に、屋外で体を動かして活動する(遊ぶ)ときは、マスク着用は不要。(熱中症対策を優先し、密にならない遊び方の工夫等について指導を行う) ○給食時に介助が必要な場合は、介助の合間に介助者が食事することは避け、マスクを外さず介助に専念する。

1 学期末個人懇談会

7月4日(月) 7日(木) 8日(金)
14:00~17:00

お家での様子や1学期の学校生活、夏休みの課題等交流できればと考えています。短時間になりますので、予めお話ししたいことや聞きたいことをまとめておいて頂けると有難いです。懇談の日時は、6月22日付で担任よりお知らせしている通りです。

なお、この3日間については4時間授業となります。下校時刻は13時40分頃になります。

行事予定の変更について

今年度の「夏休みの水泳指導」ならびに「連合水泳大会(6年生)」は全市的に中止となりました。併せて、本校の夏休みの図書室開放も今年度はありません。

「暑さ」に関する対応

環境省熱中症予防情報サイトにて、大阪(大阪)の観測地点における暑さ指数(WBGT)が31℃を超えた場合、体育の授業や運動を伴う教育活動等を中止します。

(小学校は「子供」が基準となります。)

暑さ指数における31℃以上は「危険」の水準であり、28℃以上が「嚴重警戒」の水準であることから、暑さ指数が31℃未満であっても、暑さによる危険を感じる場合は、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動を避け、運動を行う際はこまめな休憩や、水分補給を行います。

運動を伴う活動に限らず、校外学習等屋外における活動を行う際は、必要に応じて日程や行程などの計画変更を行うことがあります。予めご了承ください。

最近どんどん暑さが厳しくなってきました。以下の点について改めてご確認よろしくお願いたします。

- 体育の授業、休み時間の体を動かす活動(遊び)、登下校時などの場面においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、マスクを外すように指導します。
- 子どもたちが十分な水分補給を行えるよう、多めにお茶を持たせてください。特に、授業で「体育」がある日は多めをお願いします。
- ハンカチと汗ふきタオルを持ってくるようにしてください。

7 月 行事予定表

1	金	創立記念日
2	土	
3	日	
4	月	個人懇談①(給食掃除終了後、13:40頃下校)
5	火	非行防止教室3h6年 NET1・2年 SC在校日
6	水	朝会
7	木	個人懇談②
8	金	個人懇談③
9	土	PTA運営委員会 校庭開放
10	日	
11	月	個人懇談予備日
12	火	
13	水	朝会 地区児童会5h・集団下校 6年アルバム用写真撮影 4年くるくるプラザ見学
14	木	クラブ④ NETシャワーデー3・4年
15	金	郡神社夏祭り
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	給食終了 NET3・4年
20	水	終業式
21	木	
22	金	
23	土	郡コミセンタ涼み映画会
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

図書の本 返却期間

図書の本 貸出期間
(1人2冊)

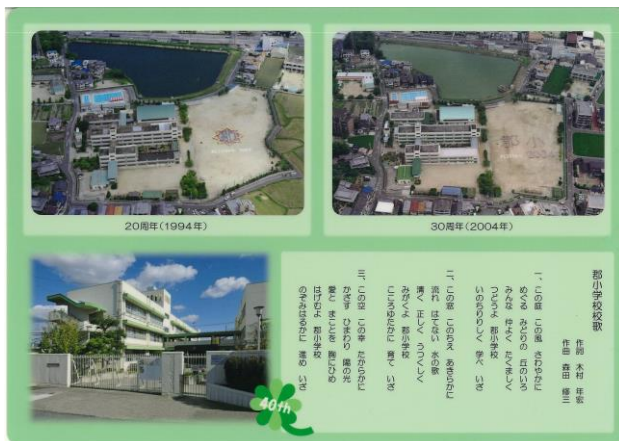
夏休み
今年度の水泳指導・図書室開放は
ありません。

8月の行事予定	
2	SC在校日
10	Jアラート訓練11:00~
11	屋外スピーカー訓練
12~14	学校閉校日
16	SC在校日
20	郡ふるさとまつり
25	始業式
26	給食開始
30	SC在校日
26~31	短縮授業(給食掃除後、13:40頃下校)
10月1日(土)	運動会

裏面に続きます

創立記念日について

7月1日は、**創立記念日**です。今年で郡小学校は48年目を迎えました。40年以上もの間、たくさん子どもたちが通い、たくさんの地域の方々に見守られ続けてきた、歴史ある小学校です。これからも郡小学校をよろしくお願ひいたします。



8年前40周年を記念して、航空写真を撮影し、下敷きとして配布されました。

教職員の勤務に関して

毎週水曜日は市内全校一斉退校日のため、教職員は勤務時間終了(午後5時)後、速やかに退勤させていただきます。電話等が繋がらない場合がありますが、予めご理解くださいますようお願いいたします。

電話対応時間について、平日 8:00~18:00、休日・長期休業中は 8:30~17:00までつながります。時間外にはつながらず、メッセージ対応(音声ガイダンス)となります。

一斉退校日の設定や電話対応時間については上記のとおりですが、本校教職員の勤務時間は平日 8:30~17:00となっておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

教職員が休むこともあります

感染症に対して、私たち教職員も感染しないように日々努めてはいますが、それでも感染してしまう場合や家族が陽性者や検査待ちとなった場合のほか、教職員の子どもの保育園幼稚園が休園になったり、通っている小学校が学級閉鎖になったりと、子どもの監護のため、通常の勤務ができない場合もあります。場合によっては数日から数週間におよぶこともあります。

そのため、自習や時間割変更、複数クラス合同での授業、別の教員による授業など、その時その時の対応をとることがあります。通常の学級担任や教科担任が授業を行えないこともあります。ご理解いただきますよう、よろしくお願ひします。



授業アンケートのお願い

本校の授業改善や教職員の授業力向上を主な目的として、今年度も授業アンケートを実施します。本日お配りしていますので、7月8日(金)までにご提出ください。ご協力よろしくお願いいたします。

放課後子ども教室の今後の見通し

毎日2学年(低・中・高)ずつと制限をつけて実施していただいておりますが、たくさん子どもたちが利用し、楽しい時間を過ごしています。

現在の感染状況や市の感染レベルを鑑み、2学期からは完全実施(全学年での実施)を予定されています。7・8月分の参加カードもすでに配布していますが、改めてご確認ください。



第1回 学校運営協議会 報告



今年度からコミュニティスクール構想として、本校に「学校運営協議会」を設置します。これはPTAや地域の方々にも学校教育に対して助言をいただきながら、子どもたちのためによりよい教育活動を進めていくためのものです。

去る6月28日(火)に第1回を開催いたしました。ご参加いただいた皆様とともに、今年度の本校のグランドデザインを確認し、地域の方から子どもたちの登下校や放課後子ども教室の現状等、共有しました。今回の内容を今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。ご参加いただいた皆様、お忙しい中ありがとうございました。

※今年度のグランドデザインにつきましては本校HP上にもアップしています。

令和4年度 茨木市相馬芳枝科学賞のご案内

茨木市教育センターより、作品募集のお知らせがきています。興味のある人はぜひ応募してください。テーマ：『自然科学や情報技術をテーマとするもの』

留意事項(1) 作品は、自ら研究、作成したもので、未発表の内容であること。

(2) 作品は、画用紙・模造紙などに写真、絵、グラフなどを含めて展示できる形式にまとめたものであること。

(3) 作品には、動機、実験・観察内容、結果、考察(結果よりわかったこと)を必ず記述すること。

(4) 破損しやすいもの、腐敗するもの、危険物、生き物、他運搬や展示保管が困難なものについては避けること。

(5) 50cm×70cmの机面の範囲に展示できるものであること。

(6) 掲示作品は模造紙片面2枚分以内の大きさであること。

